

2023年度

グローバル（海外就学経験者）

入学試験

入学試験要項

目次

00. フローチャート	2	05. 出願書類	6
01. 求める学生像	2	06. 試験	9
02. 募集人数	3	07. 合格者発表	13
03. 出願資格	3	08. 入学手続	13
04. 出願方法	4	09. 入学金・学費・諸会費	14



早稲田大学 政治経済学部

住 所：〒169-8050

東京都新宿区西早稲田1-6-1

電 話：03-3202-8353

メー ル：seikei-admission@list.waseda.jp

ウェブサイト：<https://www.waseda.jp/fpse/pse/>

※ 日本語学位プログラム（4月入学）の募集となります。

英語学位プログラム（9月入学）の募集については以下のウェブサイトを参照してください。

<https://www.waseda.jp/fpse/pse/en/applicants/admissions/>

00. フローチャート



01. 求める学生像

国際社会における様々な分野で活躍するグローバル・リーダーの輩出をより強く推進するため、社会への強い関心や問題意識を持ち、地域・世界の発展に貢献するための理解力・分析力・思考力・表現力・行動力を身につけようとする積極性のある学生を求めます。

02. 募集人員

政治学科／経済学科／国際政治経済学科 合計 約 40 名

03. 出願資格

次の（１）～（４）の全てを満たしている者。

（１）早稲田大学政治経済学部で学ぶことを強く希望する者。

（２）以下のいずれかに該当する者。

- ① 日本国籍を有する者
- ② 「出入国法管理及び難民認定法の別表第二」に掲げる者

（３）以下のいずれかに該当する者。

- ① 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者、または 2023 年 3 月までに卒業見込みの者
- ② 通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者、または 2023 年 3 月までに修了見込みの者
- ③ 外国において学校教育における 12 年の課程を修了した者、2023 年 3 月までに修了見込みの者、またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
- ④ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者、または 2023 年 3 月までに修了見込みの者
- ⑤ 文部科学大臣の指定した者（※）
- ⑥ 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験（旧規程による大学入学資格検定を含む）に合格した者、または 2023 年 3 月までに合格見込みの者で 2023 年 3 月までに 18 歳に達する者
- ⑦ その他当学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で 2023 年 3 月までに 18 歳に達する者

※ 上記「文部科学大臣の指定した者」とは、学校教育法施行規則第 150 条第 1 項第 3 号および第 4 号に該当する者であり、海外の大学入学資格（国際バカロレア資格、アビトゥア資格、バカロレア資格など）を有する者を含みます。

（４）以下のいずれかに該当する者。

- ① 日本の教育制度以外の課程にて教育を実施する「日本国外に所在する外国の中等教育機関」に継続して 2 年間以上在籍した者
- ② 日本の教育制度以外の課程にて教育を実施する「日本国外に所在する外国の中等教育機関」に最終学年の 1 年間を含めて、中等教育における期間を通じて通算で 2 年間以上在籍した者、あるいは在籍する見込みの者

※ 中等教育機関とは日本の中学校・高等学校に相当するものを指します。

本入試においては、Grade7 以上を対象とします。

※ 最終学年とは、日本の高等学校における第 3 学年に相当するものを指します。

※ 2 学年分以上の在籍証明書（在学期間証明書）および成績証明書の提出が必要となります。

04. 出願方法

1. 出願期間

2022年7月15日（金）～7月22日（金）【締切日当日消印有効】

2. 出願方法

当学部ウェブサイトから『出願書類提出用ラベル』をダウンロードして印刷し、角型2号封筒（角2：332mm×240mm）に貼り、日本国内より簡易書留・速達で郵送してください。

※ 出願期間を過ぎた消印のもの、消印のないものは、いかなる理由でも受け付けません。

また、当学窓口等への直接持参も一切受け付けません。

※ 家族・知人が代理で発送する場合でも、『出願書類提出用ラベル』の志願者欄には必ず志願者本人の情報を記入してください。

3. 入学検定料 35,000円

以下の（１）、（２）のどちらかを選択し、所定の手続を行った上で決済してください。

（１）コンビニエンスストア決済

2022年7月15日（金）～7月22日（金）の期間内に、日本国内のコンビニエンスストア（セブン・イレブン、ローソン、ミニストップ、ファミリーマート）で入学検定料を支払ってください。

事前にウェブサイト（<https://e-shiharai.net/>）から、所定の申込手続を行う必要があります。

支払終了後、「入学検定料・選考料 取扱明細書」の「収納証明書」部分を切り取り、『入学志願票』の所定欄に貼り付けて提出してください。

詳細は別紙「コンビニエンスストアでの検定料払込方法」を参照してください。

※ 家族・知人が代理で手続をする場合でも、必ず志願者本人の情報を入力してください。

なお、住所については、入学志願票に記載するものを入力してください。

※ 支払いは、土日・祝日を問わず、24時間いつでも可能です。

ただし、支払期間最終日のウェブサイトでの申込は23：00まで、コンビニエンスストア店頭での支払手続は23：30までとなりますので注意してください。

（２）クレジットカード決済

2022年7月15日（金）～7月22日（金）の期間内に、クレジットカード、銀聯カード、アリペイを利用して入学検定料を支払ってください。

事前にウェブサイト（<https://e-shiharai.net/card/>）から、所定の申込手続を行う必要があります。その際「学校選択」では、「早稲田大学（クレジットカード・中国オンライン決済専用）」を選択し、「カテゴリ選択」では以下のとおり選択してください。

詳細は別紙「クレジットカード・銀聯カード・アリペイでの検定料支払方法」を参照してください。

第一選択	グローバル（海外就学経験者）入試
第二選択	政治経済学部
第三選択	次の第四選択へ
第四選択	グローバル（海外就学経験者）入試 35000 円

- ※ 土日・祝日を問わず、24 時間いつでも入学検定料を支払うことができます。
ただし、日本時間が基準となります。
- ※ 支払最終日は、23：00 までに決済を完了させてください。
- ※ 支払に使用するクレジットカードは、志願者以外の名義でも構いません。ただし、家族が代理で手続をする場合でも、「基本情報」には必ず志願者本人の情報を入力してください。
- ※ 支払手続終了後、「申込内容照会結果」画面を印刷し、志願票などとともに提出してください。

4. 出願上の注意

- (1) 出願時に、大学入学資格取得見込の証明書を提出された方については、入学手続き時に、その資格取得を証明する書類を提出してください。入学試験に合格しても、入学までにその資格取得の証明書を提出できない(大学入学資格を満たすことができない)場合は、入学を認めることができませんので注意してください。
- (2) 一度提出した書類および支払った入学検定料は、原則として返還しません。ただし、以下のケースに該当する場合は、入学検定料に限り全額または超過分を返還します。該当する方は当学部事務所まで連絡してください。
 - 1) 入学検定料を所定額より多く支払った。
 - 2) 入学検定料を支払ったが、出願書類は提出しなかった。
 - 3) 入学検定料を支払ったが、出願締切後に出願書類を提出した。
 - 4) 入学検定料を支払い、出願書類を提出したが、出願書類の不備や出願資格を満たしていない等の理由により、出願が受理されなかった。

なお、クレジットカードにより入学検定料を納入された場合、返還に伴い発生する手数料等は志願者の負担となります。
- (3) 身体機能の障がいや疾病等により、受験・就学に際して配慮を必要とする場合は、出願に先立ち、2022 年 7 月 8 日（金）までに当学部事務所まで連絡してください。また、大きな病気やけがのため、受験に支障をきたす恐れがある場合、あるいは出願後にそのような状態になった場合でも、速やかに連絡してください。

個人情報の取り扱いについて

当学では、志願時に収集した個人情報（住所・氏名・生年月日等）を、入学試験実施、合格者発表、入学手続およびこれに附随する業務のために利用します。その際、当該個人情報の漏洩・流出・不正利用等がないよう、必要かつ適切な管理を行います。

また、上記業務の全部又は一部を委託する場合があります。その場合、委託先に対し、契約等により、必要かつ適切な管理を義務付けます。なお、個人が特定されないように統計処理した個人情報を、大学における入学者選抜のための調査・研究の資料として利用します。あらかじめご了承ください。

性別情報の収集について

当学では、入学試験の円滑な実施と入学手続の必要上、合理的理由があると判断される必要最小限に留め、戸籍上の性別情報を収集しています。性別情報が可否に影響を及ぼすことは一切ありません。

出願書類における偽造等について

出願の際に当学に提出した書類・資料、提供した情報等に偽造・虚偽記載・剽窃等があった場合は、不正行為とみなし、入学試験の結果を無効とすることがあります。
なお、その場合も提出された書類・資料等および入学検定料は返還しません。

05. 出願書類

- ① 入学志願票
- ② 大学入学資格の証明書類
- ③ 海外就学経験の証明書
- ④ 活動記録報告書
- ⑤ 活動内容証明書
- ⑥ 英語能力試験のスコアカード
- ⑦ 国籍確認資料のコピー（パスポートのコピー）

①入学志願票

当学部ウェブサイトから『入学志願票』をダウンロードし、A4（297mm×210mm）サイズの白紙に印刷してください。記入の際の注意事項等は、別紙『入学志願票記入方法』を参照してください。

②大学入学資格の証明書類（a～cのいずれかを提出してください）

- a. 高等学校等の「調査書」
- b. 高等学校等の「卒業（見込）証明書」および「成績証明書」
- c. 高校卒業程度認定試験「合格証明書」または「合格（見込）成績証明書」

※ 高等学校3年間分の成績等が記載されている必要があります。ただし、卒業見込の場合は、出願時点で記載できる範囲まででかまいません。

※ 複数の学校に在籍していた場合は、在籍した全ての学校の証明書類を提出してください。
その際、それぞれの学校の在籍期間と学校名がわかる資料を作成の上、出願書類に同封してください（書式自由）。

例) ①2020年4月～2020年9月 ○○高等学校
 ②2020年9月～2023年3月（卒業見込） □□高等学校

※ 証明書類は原本を提出してください。原本の提出が困難な場合は、当学部事務所に持参し、原本照合を受けることで、原本の代わりに提出することができます。

※ 和文もしくは英文のもののみ有効です。それ以外の言語の場合は、大使館または国で、認可された公証役場等で公証印を受けた翻訳（和文または英文）を添付してください。

※ 証明書類は厳封の必要はありませんが、厳封されているものはそのまま提出してください。

③海外就学経験の証明書（a、bの両方を提出してください）

- a. 中等教育機関の「在籍証明書（在学期間証明書）」
b. 中等教育機関の「成績証明書」

※ 「②大学入学資格の証明書類」により、在籍期間や成績情報が証明されている場合には、別途ご提出いただく必要はありません。

※ 「成績証明書」に在学期間が客観的に明記されている場合には、「成績証明書」のみの提出でも構いません。

※ 複数の学校に在籍していた場合は、在籍した全ての学校の証明書類を提出してください。
その際、それぞれの学校の在籍期間と学校名がわかる資料を作成の上、出願書類に
同封してください。（書式自由）

例) ①2020年4月~2020年9月 ○○高等学校

②2020年9月～2023年3月（卒業見込） □□高等学校

※ 証明書類は原本を提出してください。原本の提出が困難な場合は、当学部事務所に持参し原本照合を受けることで、原本の代わりに提出することができます。

※ 和文もしくは英文のもののみ有効です。それ以外の言語の場合は、大使館または国で認可された公証役場等で公証印を受けた翻訳（和文または英文）を添付してください。

※ 証明書類は厳封の必要はありませんが、厳封されているものはそのまま提出してください。

※「在籍証明書（在学期間証明書）」について、中等教育機関より発行されるもの以外にも、当学部ウェブサイトより所定の『在籍証明書』をダウンロードし、記入されたものを提出することができます。

④活動記録報告書

- (1) 当学部ウェブサイトから『活動記録報告書』をダウンロードし、A4(297mm×210mm)サイズの白紙に印刷してください(片面2枚、ホチキス止めは不要)。

- (2) 次の a～c の例に挙げられるような活動に関して、「その活動を通じて学んだこと」および「それを今後の勉学と将来にどう活かしたいか」を黒のボールペンで記入してください（それぞれ 300 字以上 400 字以内）。

- a. 生徒会、地域活動、ボランティア活動等
- b. 学芸、弁論、スポーツ等の大会・コンクール・展覧会等
- c. 技術および能力に関する資格や科目の秀でた成績

- (3) 活動内容は中学校卒業後から出願時までのものに限り、ます。

- (4) 記入する活動内容は1つでかまいません。複数記入する場合は証明資料 No.欄に番号を記入し、『活動内容証明書』にも対応する番号を記入してください。
ただし、活動内容として記入できる事項は3つまでとします。

- (5) 『活動記録報告書』の活動内容欄に記入できる事項は、「その活動を通じて学んだこと」および「それを今後の勉学と将来にどう活かしたいか」に記入する事項に関連したものに限ります。

- (6) 活動内容や活動を通じて学んだことは具体的に記入してください。

※例えば、留学したことを記入する場合、単に留学したということではなく、留学先で具体的に何を行い、その具体的な活動を通じて何を学んだかを記入してください。

- (7) 『活動記録報告書』の提出は1部(A4片面2枚)のみです。

⑤活動内容証明書

- (1) 『活動記録報告書』に記入した活動内容に関して、その活動実績を客観的に証明するために提出してください。
- (2) 当学部ウェブサイトから『活動内容証明書』をダウンロードし、A4(297mm×210mm)サイズの白紙に印刷したうえで、学校長または活動内容をよく知る者（各種団体長など）の証明を受けてください。
- (3) 日本語もしくは英語で記入してください。それ以外の言語で記入する場合は、日本語を併記してください。
- (4) 所定の『活動内容証明書』以外の書式での提出は原則認めません。ただし、学校・機関等が発行する公的な証明書（コピー可）を提出できる場合に限り、『活動内容証明書』の代わりに提出することができます。その際は、以下の点に注意してください。
 - 1) 学校・機関等の印鑑や刻印のないものは認めません。
 - 2) 新聞・雑誌等の記事や写真などは、公的な証明書とは認めません。
 - 3) 調査書は活動内容を証明する書類として取り扱うことはできません。
 - 4) 志願者本人のフルネームの記載がなく、姓のみ・名のみ、学校名・団体名のみが記載されているものは認めません。
- (5) 参考資料等を同封することは認めません。

⑥英語能力試験のスコアカード

2021年12月1日～2022年7月5日の間に受験した英語能力試験（TOEFL（iBT）・IELTS（Academic）のいずれか）のスコアカード原本を提出してください。

- ※ 上記期間以外に受験したスコアカードの提出は認めません。
- ※ TOEFL（ITP）、TOEFL（Paper-delivered Test）、IELTS（General）の提出は認めません。一方、TOEFL iBT Home Edition、TOEFL iBT Paper Edition のスコアの提出は認めます。
- ※ TOEFL について、入学志願票に記載するスコアは MyBest スコアではなく、特定の試験実施日のスコアを記入してください。
- ※ ウェブサイトや PDF ファイルを印刷したものの提出は認めません。
- ※ 試験実施機関からの直送は原則認めません。必ず手元に届いたスコアカードの原本を他の出願書類に同封して提出してください。
- ※ スコアカード原本の提出が困難な場合は、当学部事務所に持参し原本照合を受けることで、原本の代わりに提出することができます。
- ※ スコアカードについて、厳封の必要はありません。

＜所定の期間に受験したにもかかわらず、試験実施機関の都合等で出願期間内にスコアカード原本が手元に届かず、提出できない場合＞

(1) 『入学志願票』の英語能力試験スコア記入欄に、試験実施機関のウェブサイト等で確認したスコアを記入し、スコアカード別送欄に○印をつけたうえで、スコアカード以外の出願書類を出願期間内に提出してください（スコアカード以外の出願書類については、出願期間を過ぎてから提出することは認めません）。

(2) スコアカード原本が手元に到着次第速やかに以下の方法で提出してください。

受付期日：2022年8月19日（金）【**必着**】

※ 試験実施機関の都合や郵送遅延等を含め、いかなる理由でも受付期日を過ぎてから提出することは認めません。

提出方法：当学部ウェブサイトから『英語スコアカード別送提出用ラベル』をダウンロードして印刷し、角型2号封筒（角2：332mm×240mm）に貼り、日本国内より簡易書留・速達で郵送してください。

⑦国籍確認資料のコピー（パスポートのコピー）

日本国籍もしくは「出入国管理及び難民認定法の別表第二」に掲げる在留資格を確認できるページを、A4 サイズの用紙にコピーして提出ください。国籍を複数所持している場合はお手持ちの全てのパスポートのコピーをご提出ください。なお、出願時点において、有効であるものを用いてください。

06. 試 験

受験票の発送

受験票は『入学志願票』に記入された日本国内の住所宛に、2022年8月26日頃に発送します。8月30日を過ぎても到着しない場合は、当学部事務所まで連絡してください。

※ 出願後に住所が変わった場合は、速やかに当学部事務所まで連絡してください。

また、必ず郵便局で転居・転送手続きを行ってください。

1次試験（論文審査）

日時：2022年9月4日（日） 10：00～12：00

内容：資料を読解し分析したうえで、自分の考えを表現する論述形式の試験を実施します（早稲田キャンパス内で実施予定）。

※ 集合時間・集合場所等は、受験票で案内します。

2次試験（面接審査）

日時：2022年9月25日（日）

内容：15～20分程度の面接試験を実施します（早稲田キャンパス内で実施予定）。

※ 集合時間・集合場所等は、1次試験合格者に案内します。

受験上の注意

この「入学試験要項」では、携帯電話・スマートフォン・タブレット・PHS・スマートウォッチ等の通信機能を持った機器をすべて含めて「携帯電話等」と表記しています。

論文審査

- (1) 試験当日は受験票を必ず携行し、試験時間中は机の上に置いてください。
- (2) 筆記用具は、HBの鉛筆またはHBのシャープペンシルを使用してください。
- (3) 辞書・電卓機能など時刻表示以外の機能のついた時計の使用は認めません。
また、アラーム機能および音声機能つきの時計は機能を解除しておいてください。
- (4) 携帯電話等は電源を切ってかばんの中にしまってください。
時計としての使用は認めません。
- (5) 試験教室内の室温の調整には留意しますが、座席の位置によっては「寒い」「暑い」と感じる場合もありますので、試験当日は温度調節の可能な服装をおすすめします。
- (6) 文字や地図等がプリントされている上着等の着用やひざ掛け・座布団等の使用は認めません。着用している場合には、脱いでいただくことがあります。また、試験時間中の着帽は認めません（フードの着用も認めません）。
- (7) 試験終了時刻より前に答案が完成した場合でも、試験時間終了後、答案の回収・確認作業が完了し、監督員の指示があるまで退室できません。

<試験時間中に使用できる物品>

試験時間中に使用できる物品は以下のとおりです。ただし、「試験時間中に使用できる物品」を使用している場合でも、不正行為防止のため、必要に応じて試験監督員が確認することがあります。また、文房具・時計等の貸し出しは行っていないので、必要な物品は各自で忘れずに持参してください。

鉛筆・シャープペンシル	HB（黒）のみ、使用を認めます。
プラスチック消しゴム	
時計・ストップウォッチ	試験教室に時計は設置していませんので、必ず各自で持参してください。 ただし以下に留意してください。 ・秒針音のするものは他の受験者の迷惑となる可能性があるため、使用を認めません。 ・辞書や電卓等、時計や計時以外の機能のあるものは使用を認めません。 ・通信機能のあるものは、それが電波を発しない状態であっても使用を認めません。 ・携帯電話等を時計として使用することは認めません。 ・試験時間中に時計のアラーム音等が鳴った場合、不正行為となることがあります。 ・その他、他の受験者の迷惑になる可能性や試験の円滑な実施に支障をきたす、または不正行為につながると試験監督員が判断した場合、試験場において試験監督員が確認し、使用を認めない場合があります。
下敷き	大学が貸与するものに限り、使用を認めます。
マスク	写真照合の際に、いったん外していただくことがあります。

フェイスシールド	シールド部分が無色透明のものにかぎり使用を認めます。ただし、文字や地図等がプリントされているものは使用を認めません。
ビニール手袋	無色透明のものにかぎり使用を認めます。
ティッシュペーパー	袋または箱から、中身だけを取り出して使用してください。
ハンカチ・ハンドタオル	文字や地図などがプリントされているものは、使用を認めません。
座布団・ひざ掛け	文字や地図などがプリントされているものは、使用を認めません。
目薬・点鼻薬	試験時間中には机の上に置かず各自のかばんの中にしまっておき、使用する場合は試験監督員に申し出てください。
鉛筆削り	他の受験者の迷惑にならない範囲で、使用を認めます。

＜試験時間中に使用を認めない物品＞

上記「試験時間中に使用できる物品」以外の物品の使用は原則として認めません。机の上に置いている場合や使用した場合は、不正行為とみなされる場合があります。以下に「試験時間中に使用を認めない物品」の一例を示します。

携帯電話、PHS、スマートフォン、タブレット、腕時計型端末等の通信機能のある機器	時計としての使用も、認めません。 必ず電源を切って、かばんの中にしまってください。
電卓、電子辞書、音楽プレイヤー、ICレコーダー等の電子機器	必ず電源を切って、かばんの中にしまってください。
耳栓	試験監督員の指示が聞こえない可能性があるので、使用を認めません。
飲食物	ペットボトル飲料、飴、ガム等を含みます。
鉛筆・シャープペンシル以外の筆記用具等 (ボールペン、蛍光ペン、赤ペン等)、筆箱	定規・コンパス等の使用も、認めません。
帽子等	フードの着用も、認めません。
手指用消毒液等の除菌用品	試験中は必ずかばんの中にしまってください。

面接審査

- (1) 試験当日は、受験票を必ず携行してください。
- (2) 面接中に資料を参照・提示しながら説明することは、認めません。

不正行為について

当学では、入学試験を厳正に実施し、全ての受験者が公平・公正に受験できるよう、以下の注意事項を定めています。当学入学試験の受験に際しては、この注意事項を熟読のうえ、真剣な態度で試験に臨んでください。

- (1) 出願の際に当学に提出した書類・資料、提供した情報等に偽造・虚偽記載・剽窃等があった場合は、不正行為となることがあります。
- (2) 次のことをすると不正行為となることがあります。

- ① カンニングをすること（試験時間中にカンニングペーパー・参考書等を隠し持つ・使用する、他の受験者の答案等を見る、他の人から答えを教わる、身体、物品、机などにメモをする、メモを見るなど）。
 - ② 筆記試験において、試験中に使用を認められていない物品を使用すること（机上に置くこと、身に着けることを含む）。
 - ③ 筆記試験において、「試験開始です。」の指示の前に、問題冊子・解答用紙に触れること（冊子を開く、解答を始める、裏面・余白などに書き込みを行うなど）。
 - ④ 筆記試験において、「試験終了です。筆記用具を置き、解答用紙を裏返しにしてください。」の指示に従わず、筆記用具を持っていたり解答を続けたりすること。
 - ⑤ 試験時間中に、答えを教えるなど他の受験者を利するような行為をすること。
 - ⑥ 試験時間中に携帯電話等を身に付けること、使用すること。
 - ⑦ 試験時間中に携帯電話等や時計の音（着信・アラーム・振動音など）を鳴らすこと。
 - ⑧ 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
 - ⑨ 試験場において試験監督員等の指示に従わないこと。
 - ⑩ 志願者以外の者が志願者本人になりすまして試験を受けること。
 - ⑪ 解答用紙を持ち帰ること。
 - ⑫ その他、試験の公平性を損なう行為をすること。
- （３）不正行為の疑いがある場合、次のような対応をとることがあります。
- ・試験監督員等が注意をする、または事情を聴くこと。
 - ・別室または別席での受験を求めること。
- （４）不正行為と認められた場合、次のような対応をとることがあります。
- ・当該年度における当学の全ての入学試験の受験を認めないこと
（なお、この場合も提出された書類、資料等および入学検定料は返還しません）。
 - ・当該年度における当学の全ての入学試験の結果を無効とすること。

受験環境について

可能な限り公平・静粛な受験環境の確保に努めますが、やむを得ず以下のような対応をとることがあります。

- （１）生活騒音（航空機・自動車・風雨・空調の音、周囲の受験者の咳・くしゃみ・鼻をすする音、携帯電話等の鳴動など）が発生した場合でも、原則として特別な措置は行いません。
- （２）試験中に携帯電話や時計などの音・振動などが発生し、発生源の荷物などが特定できた場合、持ち主の同意なく試験監督員が試験教室外に持ち出し、試験本部で保管すること、あるいは荷物の中から携帯電話・時計などを取り出し鳴動停止操作をすることがあります。
- （３）机、椅子、空調、音響設備等の試験教室による相違は一切考慮しません。
- （４）他の受験者が迷惑と感じる行為がある場合、別室または別席での受験を求めることがあります。
- （５）隣席の受験者の手洗いや、体調不良による入退室のため、試験監督員の指示により席を立っていただくことがあります。その場合でも、原則として試験時間の延長等特別な措置は行いません。

不可抗力による事故等について

台風、地震、洪水、津波等の自然災害または火災、停電、その他不可抗力による事故等や交通機関の乱れが発生した場合、試験開始時刻の繰下げ、試験の延期等の対応措置をとることがあります。ただし、それに伴う受験者の不便、費用、その他の個人的損害については一切責任を負いません。

感染症対策について

- ・学校保健安全法で出席の停止が求められている感染症（新型コロナウイルス感染症、インフルエンザ、麻疹、風疹等）に罹患し治癒していない場合、他の受験生や監督員への感染の恐れがあるため、受験をご遠慮ください。なお、欠席した場合でも、本学が特別な対応を公表した場合を除いて、追試験の実施や検定料の返還は行いません。
- ・試験当日、37.5 度以上の発熱や咳等の症状がある場合は、受験をご遠慮ください。
- ・試験場内では試験時間中を含めマスクを常に着用し、口や鼻が出ないようにしてください（写真照合時や休憩時間中の飲食時を除く）。また休憩時間中、飲食は自席のみとし、他者との会話等は極力控えてください。
- ・障がいや疾病等でマスクを着用して受験できない方は、出願に先立ち、2022 年 7 月 8 日（金）までに当学部事務所まで連絡してください。
- ・受験の 1 週間程度前から体調管理と検温を徹底し、当日も検温をしてから来場してください。なお、試験場では検温を行いません。
- ・手指のアルコール消毒をこまめに行ってください。
- ・トイレの混雑時の利用は極力避けてください。
- ・来場後、体調が優れない場合や異変を感じる場合は、早めに申し出てください。
- ・受験後に新型コロナウイルス感染症への感染が判明した場合は、速やかに連絡してください。
- ・追加の情報がある場合は、ウェブサイト（URL）にてお知らせします。

07. 合格者発表

1 次試験合格者発表：2022 年 9 月 16 日（金）

2 次試験（最終）合格者発表：2022 年 9 月 29 日（木）

合格者発表日の 10：00 から 1 週間、ウェブサイトにて合格者発表を行います。

合格者には 2 次試験に関する案内や、入学手續に関する書類の郵送を行います。

※ 合格発表ウェブサイト（<https://www.admission-results-waseda.jp>）

※ 電話、メール等による可否の問い合わせには一切応じません。

08. 入学手續

1. 入学手續料（入学金・学費・諸会費）振込：2022 年 9 月 29 日（木）～10 月 18 日（火）

詳細は 2 次試験（最終）合格者に案内します。

2. 入学手續書類提出：2023 年 2 月下旬～3 月中旬

詳細は2月下旬までに入学手續料振込完了者に郵送する「入学手續の手引き」で、案内します。
入学手續書類を作成し、3月中旬の期限までに提出することにより、入学手續が完了します。

※ 複数の学部から入学を許可された場合、本人からの申し出により、先に入学手續を行った学部に入学金・学費等を、入学希望学部の費用に振り替え、入学学部を変更することができます（ただし、入学手續期間が重ならない学部間に限ります）。

詳細は、2次試験（最終）合格者に郵送する「入学手續について」を参照してください。

※ 一度提出した入学手續書類および納入した入学手續料（入学金・学費・諸会費）は、原則として返還しません。ただし、やむを得ない事情により入学を辞退する場合や、入学までに入学資格を満たさなかった場合には、学費・諸会費のみ返還の対象となります。

詳細は、入学手續料振込完了者に送付される「入学手續の手引き」を参照してください。

※ 当大学、当大学大学院または専攻科の在学、卒業、修了または退学者が入学する場合、入学金が免除されます。

詳細は入学手續料振込完了者に送付される「入学手續の手引き」を、参照してください。

09. 入学金・学費・諸会費（参考：2022年度入学者）

	初 年 度		第 2 年 度		第 3 年 度		第 4 年 度	
	入学時	秋学期	春学期	秋学期	春学期	秋学期	春学期	秋学期
入学金	200,000	-	-	-	-	-	-	-
授業料	499,500	499,500	599,500	599,500	599,500	599,500	599,500	599,500
実験実習料	5,350	5,350	-	-	-	-	-	-
学生読書室図書費	250	250	250	250	250	250	250	250
学会費入会金	2,000	-	-	-	-	-	-	-
学会費	750	750	750	750	750	750	750	750
学生健康増進互助会費	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500
校友会費	-	-	-	-	-	-	-	40,000
合 計	709,350	507,350	602,000	602,000	602,000	602,000	602,000	642,000

- （1）当学の学部、大学院、専攻科の卒業、修了または退学者が再度当学に入学的場合、入学金が免除されます。
- （2）第2年度以降の学費等は、変更される場合があります。
- （3）当学では学費の納入は口座振替となります。なお、秋学期の学費等口座振替は10月1日、第2年度以降、春学期の振替は5月1日となります。
- （4）第4年度の秋学期に校友会費40,000円（卒業後10年分）が必要となります。
- （5）特定の科目を選択する場合は、別途実習費等が必要となることがあります。